

ソプラノの皆様

一昨日は、全員揃っての本番1週間前練習、長時間でしたが、お疲れ様でした！テノールの客演の小沼さんも入ってくださったおかげで安定感も増し、皆さんの集中力も一気に高まった感じがしました。オケ合わせでは、オケのメンバーもソリストさんも全員ご参加くださり、充実した練習ができましたね！

合唱団の人数こそ減りましたが、これだけ皆の気持ちが一つに同じ方向を向いている本番前は今まで経験したことがありません。このコロナ禍、一緒に頑張ってきた皆さんを心から誇りに感じています。

ホールに行けば、合唱団員同士もピアノも指揮ももっと離れますし、一昨日とはまた違う課題も出てくるでしょう。でも、この勢いで皆で乗り切って、必ずいい演奏会にしましょうね！

練習日誌をお送りします。

////////////////////////////////////

●7月2日（土）14時15分～18時45分

●あいパル 3階多目的ホール

●参加人数 S/11、A/15、T/3、B/4

○太陽と海

- ・演奏会の第一曲です。最初のフレーズで引き込めるよう、9小節からのクレッシェンド、期待感が膨らむように。
- ・85小節～ 「たいようと うみと きせつからの」フレーズ感大切に

○そこに空があるから

- ・48小節～男声 響きのある温かい声で

○窓

○虹

- ・42、79小節 ソプラノ・バス 「いる」「して」必ずしも指揮を見て正確に揃えて
- ・59、64小節 「かなしみ」「よろこび」の躍動感しっかりと

○夏夜空

- ・15、16小節 男声 響きのある美しい声で
- ・サビの部分「なつゆうぞら かおりたつ」（同型全て同様）ノンブレスで！

○飛行機よ

- ・必ず指揮を見て

○瑠璃色の地球

- ・『飛行機よ』が終わったらすぐに前奏に入ります。

○Ave verum corpus

- ・ 22 小節からしっかり景色を変えて

○Kyrie

○Gloria

- ・ 46～49、74～77 小節 miserere 伴奏の fp 同様に深く
- ・ 64 小節～ deprecationem pr の二重子音、ti「ツイ」の発音 しっかり丁寧に
- ・ 100 小節～ amen のメ 浅くならないで n はやりすぎない

○Credo

○Sanctus

○Benedictus

○Agnus dei

○花束

出だし乗り遅れないで、特に「あたたかな」テンポに乗って揃えてきちんと入りましょう

次はいよいよ、前日ホールです。

7月9日

さいたま芸術劇場音楽ホール

女声は18時にホール客席に来てください

演奏会、最善の体調で迎えられるように、お互い体調管理に気をつけて、1週間過ごしましょうね！

稲垣朋子